



キラリ☆ 川北中

川北中学校 学校だより



発行者 川北町立川北中学校長 田中 守

立志式

2019/2/7

平成31年2月8日 第13号

2年生86人が立志式を迎えました。江戸時代以前の元服（成人式）です。町長より、この節目に将来を考える機会を持ちましょうと式辞をいただき、鉄田真実さんが代表で記念品を拝受しました。齊藤祐磨君が代表謝辞で、学習に励み町づくりに貢献できる力をつけたいと締めくくりました。

記念講演は、「未来を担う君たちへ」北陸大学教授 藤岡慎二氏でした。同氏は、大学卒業後地域活性の会社を起業し、過疎で悩む隠岐島の高校を都会からも人が集まる進学校に大変身させました。過疎を日本の未来の最先端と発想を転換して、最先端事業を展開しているというワクワク感に変えました。①縁に乗る②自分の選択を答えにする③自分の価値観を言葉にする、とっておきの人生に必要な3つの力についても、紹介いただきました。夢と失敗を恐れない勇気をいただいたアツという間の90分でした。



2月全校集会

2019/2/6

3学期に入って、挨拶、交通マナーが改善されてきています。大きい声で、先に、アイコンタクト・お礼付きのお手本的な人もいます。TTタイムなど気の利いた反応をするチャンスはたくさんあります。ThinkしてTalkする習慣をつけ、脳を活性化させましょう。学力と人間力アップの近道です。

インフルエンザ予防のために、全校で校歌は歌えませんでした。校歌向上委員会のステージでの歌声は感動的でした。そして、会長幅田悠斗君の大きな声で歌う思いのスピーチが最高でした。これからも、毎回感動で！



総合的な学習の時間

2019/2月

3年生ラストスパート！

1年生は、職業調べを行っています。その際に、タブレット（ロイロノート）を活用しました。プレゼン用に、成果物をロイロノートでまとめ、全員分が教室の大画面に映し出されました。画面上で簡単に交流が出来て、友達がまとめた内容に興味津々、自分のものを見てもらうワクワク感、良い反応が来ていました。

ロイロノートは、総合的な学習の時間以外にも、授業のTTタイムなどで、大いに活用していきます。



川北郵便局より、加藤和紙製雁皮紙の「夢やぶれない合格しおり」を3年生84名にいただきました。早速、私立入試に持参し、普段の実力発揮のお守りとなりました。

地域の方々の応援ももらって、公立入試、さらなる夢の実現につなげていきます。

